

令和6年度行田市立埼玉小学校グランドデザイン

埼玉県教育振興基本計画

「豊かな学びで
未来を拓く埼玉教育」



<学校教育目標>

考える子(勾玉) 助け合う子(鏡) やりぬく子(剣)

行田市教育大綱

「郷土に誇りをもち
未来を切り拓く人材を育む」

目指す学校像

夢と笑顔のあふれる地域の学校 ～埼玉プライドをもって行動する子の育成～

目指す児童像

埼玉プライド(やる気・自信・思いやり)を
もって行動する児童

- やる気をもって学び、
学ぶ楽しさを感じる児童
- 思いやりの心で、助け合う児童
- 自信をもって、全力でやりぬく児童



目指す教職員像

情熱と使命感をもち、学び続ける教職員

- 確かな指導力をもった教職員
- 一人一人のよさを認め、伸ばすことができる教職員
- 学び合い、切磋琢磨する教職員
- 保護者や地域の思い、願いにこたえる教職員
- チームの一員として組織的に行動する教職員
- 教育公務員として自覚と誇りをもつ教職員

<学校研究主題> 対話によって学びを深める子どもの育成
～伝え合い、比較し、考えを再構築する授業実践をととして～

美しく安全な学校

- 美しく居心地のよい環境づくり
 - ・全力清掃(時間いっぱい、隅々まで、一生懸命)
 - ★ちょこっと清掃(気付いたら実行する)
 - ・花と緑の美しい環境の整備
- 安心、安全、万全の視点に立った危機管理
 - ★自分の命を自分で守る(交通安全、事故ゼロ)
 - ・事故の未然防止と災害への備え
(施設設備の管理、点検、避難訓練)
- 持続可能な社会の創り手の育成
 - ・学習と生活を結びつける環境教育(SDGs)

明るく温かい笑顔あふれる学校

- 基本的生活習慣の定着と学校生活の基盤づくり
 - ★明るいあいさつの定着(地域にあいさつを響かせる)
 - ・時を守る、早寝、早起き、朝ごはん、
- 「豊かな人間性」と「生きる力」を育む 豊かな心の育成
 - ・道徳、学級活動の充実(気付く、考える、話し合う、実践する)
 - ・体験活動、縦割り班活動の充実(全校徒歩遠足、わくわくタイム)
 - ★人権感覚の育成(自他を大切に、いじめを許さない)
- 一人一人の児童に寄り添う支援体制づくり
 - ★不登校・長欠児童の予防、解消(家庭との連携)
 - ・教育相談体制の整備(SC、関係機関との連携)
 - ★特別支援教育の充実(多様なニーズに応える)

学びに満ちた学校

- 学び合いの基盤となる学級経営の充実
 - ★学習規律の定着(聞き方名人、話し方名人)
 - ・話し合い、学び合い、高め合う(協働的な学び)
 - ★非認知能力、自己肯定感の育成(実証研究を生かして)
- 「確かな学力の向上」を図る授業づくり
 - ★課題に正対したまとめによる確実な授業
(「さきたまスタンダード」「うきしろスタンダード」の定着)
 - ・個に応じた指導の充実(個別最適な学び)
 - ★ICT教育の推進(1人1台端末の効果的活用)
- 学習習慣の定着
 - ★家庭学習の推進、質の向上
- 運動の習慣化(すくすくタイムの充実、外遊びの推進)

保護者・地域との連携 ふるさと「さきたま」

- 保護者や地域の負託にこたえる学校・学年・学級経営
 - ・コミュニティスクールの適正な運営
(保護者や地域との協働で子供たちの成長を支える)
 - ・学校応援団、PTAとの協働(環境整備等)
 - ★教育活動の積極的な公開、情報発信(毎日発信)
- ふるさと「さきたま」の伝統や文化を生かした教育活動
 - ・「ふるさと学習」の充実(郷土学習、火祭り、勾玉・採火筒づくり)
 - ・地域のよさを生かした特色ある教育活動の充実(古墳、博物館)
 - ・本物に触れる体験(茶の湯、雅楽体験・箏体験、学校ファーム)

未来につなぐ滑らかな接続

- ・埼玉小中一貫教育の確立(校舎分離型一環教育の推進)
- ★小中児童・生徒、職員の交流(防犯訓練、人権研修)
- ・保幼中への積極的な情報発信、情報共有
- ・キャリア教育の推進(キャリアパスポート)